高洲地区社協だより

ご意見・お問合せは こちらから □

第95号 令和7年10月5日発行

バックナンバー 閲覧はこちら=



事務局 高洲地区交流センター Tel 635- I 458 Fax 634-0278 e-mail:takasu@city.fujieda.lgjp



子ども福祉体験

『見えないことを 知る 感じる 考える』

村松 純一 講師 (左は奥様)

令和7年7月30日(水)



講師の村松さんは数年前に視力を失われましたが、今も毎日ひとりで散歩をしたり、手紙を書いたりして過ごされています。

こどもたちは、目が見えなくなってからの努力や工夫について熱心に耳を傾けていました。

実際にアイマスクを着けて文字を書いたり歩いたりして、その大変さを体

験し、交流センター内の点字ブロックや点字表示に も触れ、貴重な学びとなりました。

「目の不自由な方を見かけたら、『お手伝いできることはありますか?』と声をかけたい」という思いが子どもたちの中に育まれたようです。







住民福祉講座

「理学療法士が行う 地域づくりと社会参加」



理学療法士 柴 睦美 講師

イフサポートの理学療法士・ 柴睦美さんによる講座を48名が 受講しました。

8月2日(土)、㈱リハラ

前半の講話では、高齢者の体の変化や介護予防の大切さを学び、運動や人・地域とのつながりが予防につながることを確認しました。

後半は全員で「ロコモ体操」を実践し、 和やかな雰囲気の中で体を動かしました。



高洲地区 あいさつ子どもサミット

9月11日(木)、高洲南小学校で高洲中学校・高洲小学校・高洲南小学校の代表が集まり、「高 洲地区あいさつ子どもサミット」が開催されました。

各校での取組の発表や、「挨拶はコミュニケーションのきっかけ」「相手に敬意を表せる」など の活発な意見交換が行われました。

参加された地域の方々から、「家庭内でも挨拶を交わすことで外でも自発的に挨拶ができるようになる」との言葉に、子どもたちがうなずく姿が印象的でした。





三世代ふれあいイベント/児童部会 〜懐かしい遊びで三世代交流〜



本年度のふれあいイベントは あいにくの雨でしたが、にぎや かな雰囲気の中で世代間の交流 が行われました。

素敵な看板の装飾や遊びの指導など、年々盛り上がりが増しているようです。

今ではなかなか触れる機会が 少ない昔の遊びにこどもたちは 夢中に、大人たちも懐かしい笑 顔となり、世代を超えた交流の 場の大切さを改めて感じました。











保健講座



7月31日(木)、高洲地区交流センターにおいて、自治会連合会高洲支部主催の保健講座が開催され、保健委員や自治会長・町内会長など約70名が参加しました。

第一部では、「これからの人生を健やかに過ご すコツ」をテーマに、藤枝市健康推進課保健師の 村松真奈さんから高血圧の病気や減塩による予防 方法を学びました。

続いての第二部では、ヨガインストラクター高野由美さんによる「目と指の体操・ヨガ」として、軽快なお話と楽しい動きで、参加者全員が笑顔になり、健康寿命を少しずつ延ばしていきたいという思いが高まりました。





ふれあいサロン紹介 _{サロン仁平}



サロン仁平(代表入山鈴江様) は、毎月第 | 金曜日(午前9時30 分から午前11時30分まで)に活動し ています。

会員は19名で、居場所づくりや 親睦、近隣の皆さまとの助け合い 支え合いを目的にしています。

毎回、会員の8割ほどが参加しており、年 I 回はお食事会を開催し、本年は「ゆづ庵」でランチ会を楽しみました。

7月は血圧測定や声出し、ラジオ体操、七夕 づくりなど多彩な活動を実施するなど、これか らも楽しく元気に活動していきます。



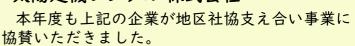
高洲地区支え合い事業 **学** 令和7年度 賛助会員登録

(敬称略)

たかみ

他匿名

2 社



ご支援、誠にありがとうございます。

株式会社桜エステートが新規会員登録をしてく ださいました。

今後ともよろしくお願いいたします。